

令和3年産 仙南稲作情報（第2号）

令和3年6月22日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL: 0224-53-3431 FAX: 0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

- 生育は概ね順調に経過
- 概ね有効莖数は確保されているので、早めの
中干しを心がけましょう。

1 気象経過（丸森アメダス、6月1日～6月20日）

- 6月の平均気温は平年より高く（平年差+2.0℃）、日照時間も平年より多い傾向でした。（平年比108%）。
- 東北南部の梅雨入りは、6月19日ごろ（平年差+7日、前年差+8日）。

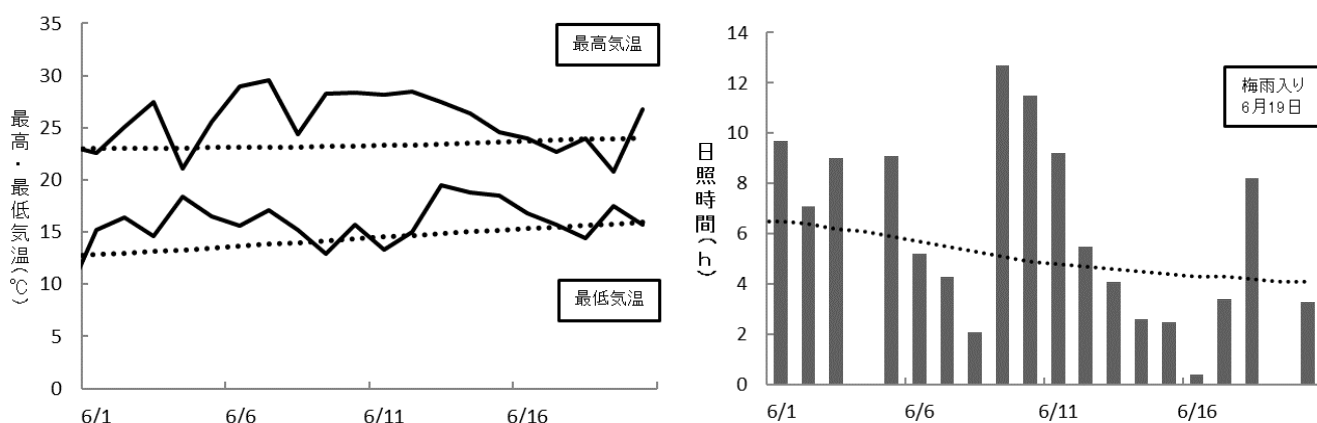


図1 気象経過（丸森アメダス、6月1日～6月20日）

※仙台管区气象台（6/17発表）の「向こう1か月の天候の見通し」では、東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多く、向こう1か月の日照時間はやや少ない見込みです。

2 管内の生育状況

（1）【6月20日調査結果】（6月21日実施）

平年に比べて、草丈はやや長い、莖数はやや多い、葉数は平年並～やや進んでいる、葉色は平年並

- 南部平坦の「ひとめぼれ」は、莖数は平年より「やや多く」、葉数は「平年並～やや進んでいる」状況となっています。両ほ場とも「有効莖数」に達しているとみられます。
- 西部丘陵の「ひとめぼれ」は、莖数は「やや多い」ですが、有効莖数の確保には至っ

ていません。葉数は「平年より進んでいる」状況です。

- 山間高冷の「やまのしずく」は、莖数は「平年よりやや多い」状況ですが、有効莖数の確保には至っていません。葉数は「平年よりも進んでいる」状況です。
- 気温及び日照時間が平年以上で推移したため、全体的に生育が進んでいる状況となっています。

□ 皆さんのほ場と場所や品種，田植日が近いところのデータを参考にしてください。

表1 管内の生育調査結果（6月21日）

No.	ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		莖数			葉数			葉色			
				本年	前年	(cm)	前年比	前年比	(本/m ²)	前年比	前年比	(枚)	前年差	前年差	(GM)	前年差	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/14	5/16	43.6	106	100	444.5	94	86	9.3	▲0.4	▲0.7	43.3	▲0.2	▲3.3
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/8	5/9	49.9	115	108	703.7	124	99	10.1	1.0	0.3	44.9	0.3	▲0.1
南部平坦「ひとめぼれ」平均				5/11	5/12	46.8	111	104	574.1	109	93	9.7	0.3	▲0.2	44.1	0.1	▲1.7
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/20	5/23	39.9	105	101	347.3	92	87	8.3	▲0.1	▲0.2	43.1	0.2	▲0.6
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/4	5/5	47.3	121	104	540.6	142	131	9.1	0.4	▲0.8	45.4	2.3	0.9
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/15	5/19	35.9	117	116	276.6	138	108	9.6	1.6	1.2	40.9	2.2	2.9
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/22	5/23	33.5	109	102	235.0	136	72	8.0	1.2	0.5	39.4	1.6	▲0.2

注)南部平坦「ひとめぼれ」平均は、南部平坦の「ひとめぼれ」2か所の平均となっています。

◆ 平年値は前5か年(H28～R2)の平均値

※白石市小原「ひとめぼれ」(調査5年目)は、西部丘陵「ひとめぼれ」の平年値との比較

角田市「つや姫」(調査3年目)及び村田町「つや姫」(調査2年目)は、南部平坦「つや姫」の平年値との比較

(2)【だて正夢について】

- 南部平坦については、草丈は前年よりやや長く、葉数もやや進んでいます。莖数は前年よりやや多く目標莖数が確保されていることから、中干しの時期となっています。
- 西部丘陵については、目標莖数に達していないことから、莖数の増加につながる水管理が必要です。

表2 だて正夢の生育調査結果(6月21日実施)

ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		莖数		葉数		葉色	
			本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
角田市	南部平坦	だて正夢	5/4	5/5	55	114	429.3	115	9.7	0.7	43.9	0.9
蔵王町	西部丘陵	だて正夢	5/19	5/19	35.6	98	296.5	105	7.2	0.1	46.1	4.6

3 今後の管理

【水管理】

- 有効莖数を確保したら、中干しをしましょう。

□ 目標穂数（莖数）の目安

- ひとめぼれ：410～460本/m²
- つや姫：400～440本/m²

※「だて正夢」の目標穂数（莖数）

350～400本/m²
(収量540kgを目標として)

【 中 干 し 】

- ・有効茎数（目標穂数）を確保したら，根の活力向上，無効分けつの発生抑制，土壤物理性の改善のため，中干しを行いましょ。う。
- ・中干しの程度は，田面に小さな亀裂が入り，足跡が付く程度の固さまでとし，※「幼穂形成期」の前までには終えるようにしましょ。う。
- ・中干し終了後に急に湛水状態にすると土壤の還元が進み，中干しをしない場合よりも，酸素不足になり根を傷めやすくなります。中干し終了直後は走り水程度とし，徐々に湛水状態に戻します。

※「幼穂」は穂が出る 30 日前頃からではじめます（管内の平年日：7/10 頃から）

【 病 害 虫 防 除 】

「葉いもち」

- ・葉いもちは直接，収量や品質に影響を与える穂いもちの伝染源となります。
- ・水田をこまめに見回り，早期発見，早期防除に努めましょ。う。

❑ 残苗（補植用苗）は，早急に処分しましょ。う。

残苗はいもち病に感染しやすく，放置するといもち病の発生源となり，最大半径 1 km 程度まで感染する可能性があります。

❑ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合。

発生してからの防除では効果が期待できないので，予防のために早急に粒剤を散布しましょ。う。

【 雑 草 防 除 】

- ・斑点米カメムシ類が水田へ飛来するのは，通常稲の出穂期以降ですが，ヒエやイヌホタルイ等の雑草があると，出穂前でもカメムシ類を水田に呼び寄せてしまします。
- ・残草が目立つ場合は，後期除草剤などの利用による除草管理を徹底しましょ。う。

❑ 最新情報で農薬登録を確認のうえ，使用してください。

❑ 農薬使用の際に飛散防止対策を講じましょ。う。

4 直播栽培における管理のポイント

【6月21日調査結果】

- ・草丈は前年よりもやや長く，茎数は前年よりもやや多くなっています。
- ・葉数も前年より1枚程度進んでおり，葉色はやや濃くなっています。

表3 生育調査結果（6月21日実施）

ほ場所在地	品種	播種月日		苗立数(本/m ²)		草丈		茎数		葉数		葉色		
		本年	前年	本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年値	前年差
蔵王町	ひとめぼれ	5/11	5/9	69.3	59.4	30.2	136	358.1	169	7.5	0.9	41.7	40.7	1.0

【水管理】

- ・水温を上昇させ，分げつの発生を促すため，浅水管理を行いましょう。
- ・目標穂数（ひとめぼれ：450本/m²）の80%程度を確保したら，溝きり・中干しを実施しまししょう。
（畝間30cmで1mあたり「120本」だと「400本」になります。）
※中干しは移植栽培よりも強めに実施しまししょう！！

【雑草防除】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し，適切な剤を選んで，適期に処理しまししょう。

【いもち病防除】

- ・播種同時施用や種子処理剤の施用を行っていない場合は，粒剤による防除を，今月末までに行いまししょう。
- ・直播栽培では，いもち病が一旦発病すると移植栽培より急激に広がる場合が多いので，葉色の濃いところや枕地などで病斑がないか，こまめに確認しまししょう。

○令和3年度宮城県農薬危害防止運動実施中（6/1～8/31）

農薬による事故を未然に防ぎ，消費者の皆さんに安全・安心な農産物を届けるため，農薬の使用に当たっては最新の登録情報を確認し，適正に使用しまししょう。

最新の農薬情報は，農林水産省ホームページで確認できます。

https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html

○春の農作業安全確認運動展開中（～6/30まで）